

#### 4. 住宅建設

住宅建設は、おおむね横ばいとなっている。

(前年同期(月)比、( )内は季調済前期(月)比、%)

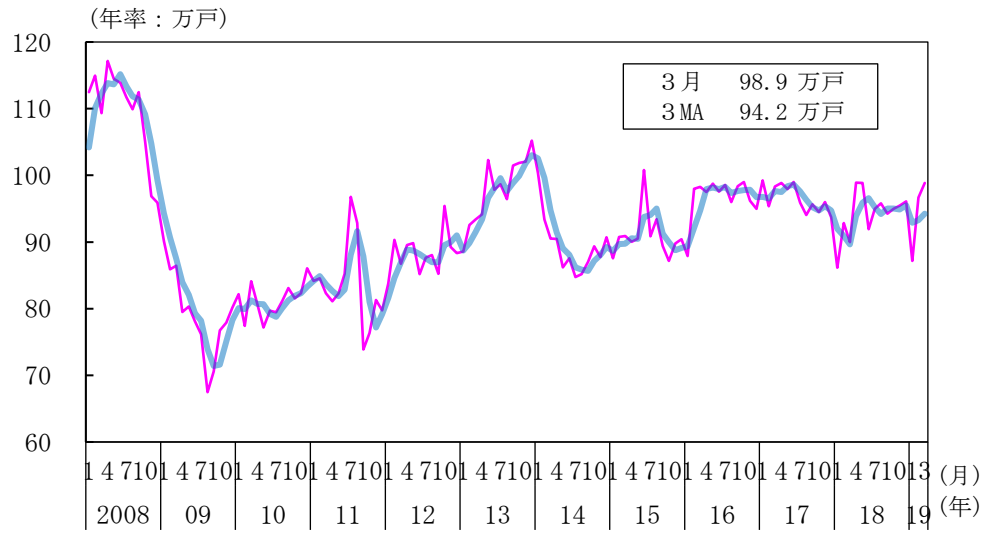
	[ 2017年 ] 2017年度	[ 2018年 ] 2018年度	2018年 7-9月	10-12月	2019年 1-3月	2019年 1月	2月	3月
新設住宅着工戸数 (万戸) (万戸)	[ 96.5 ] 94.6	[ 94.2 ] 95.3	95.0	95.5	94.2	87.2	96.7	98.9
	[ ▲ 0.3 ] ▲ 2.8	[ ▲ 2.3 ] 0.7	( ▲ 1.6 ) ▲ 0.2	( 0.5 ) 0.6	( ▲ 1.3 ) 5.2	( ▲ 9.3 ) 1.1	( 10.9 ) 4.2	( 2.3 ) 10.0
建築主が民間	[ 0.2 ] ▲ 2.6	[ ▲ 2.4 ] 0.7	( ▲ 1.7 ) ▲ 0.2	( 0.6 ) 0.7	( ▲ 1.8 ) 5.3	( ▲ 10.0 ) 1.0	( 10.5 ) 4.2	( 3.7 ) 10.5
持家	[ ▲ 2.7 ] ▲ 3.3	[ ▲ 0.4 ] 2.0	( ▲ 0.2 ) 0.1	( 3.6 ) 4.0	( 2.9 ) 7.4	( ▲ 0.1 ) 3.3	( 2.6 ) 9.9	( 0.5 ) 8.9
貸家	[ 0.2 ] ▲ 4.0	[ ▲ 5.5 ] ▲ 4.9	( ▲ 0.9 ) ▲ 2.0	( ▲ 6.3 ) ▲ 7.4	( ▲ 2.8 ) ▲ 7.2	( ▲ 6.4 ) ▲ 12.3	( 12.8 ) ▲ 5.1	( ▲ 3.5 ) ▲ 4.5
分譲	[ 1.9 ] ▲ 0.3	[ 0.0 ] 7.5	( ▲ 0.7 ) 2.1	( 6.4 ) 10.4	( ▲ 1.3 ) 21.5	( ▲ 13.6 ) 19.8	( 2.0 ) 11.4	( 25.5 ) 33.0
一戸建て	[ 3.3 ] 2.4	[ 3.1 ] 5.1	( ▲ 2.4 ) 3.7	( 4.3 ) 4.8	( ▲ 0.3 ) 7.9	( ▲ 5.8 ) 4.5	( 6.5 ) 12.3	( ▲ 3.6 ) 7.1
マンション	[ 0.2 ] ▲ 3.5	[ ▲ 3.6 ] 10.6	( 0.9 ) 0.1	( 9.7 ) 18.8	( 2.4 ) 40.5	( ▲ 13.5 ) 44.7	( ▲ 11.4 ) 10.2	( 65.6 ) 68.7
着工床面積	[ ▲ 0.9 ] ▲ 3.6	[ ▲ 2.8 ] 1.0	( ▲ 1.2 ) ▲ 0.9	( 2.8 ) 2.3	( ▲ 0.0 ) 7.7	( ▲ 7.4 ) 3.0	( 7.5 ) 7.1	( 4.8 ) 12.9
建築主が民間	[ ▲ 0.4 ] ▲ 3.4	[ ▲ 2.9 ] 1.1	( ▲ 1.3 ) ▲ 0.9	( 2.8 ) 2.3	( 0.0 ) 8.0	( ▲ 7.7 ) 2.9	( 7.4 ) 7.6	( 5.6 ) 13.2
工事費予定額平米単価 (万円) (万円)	[ 19.4 ] 19.3	[ 19.3 ] 19.4	19.2	19.3	19.8	19.7	19.5	20.3
	[ 2.7 ] 0.5	[ ▲ 0.7 ] 0.9	1.5	1.3	3.1	3.1	0.0	5.9

(備考) 国土交通省「建築着工統計」により作成。

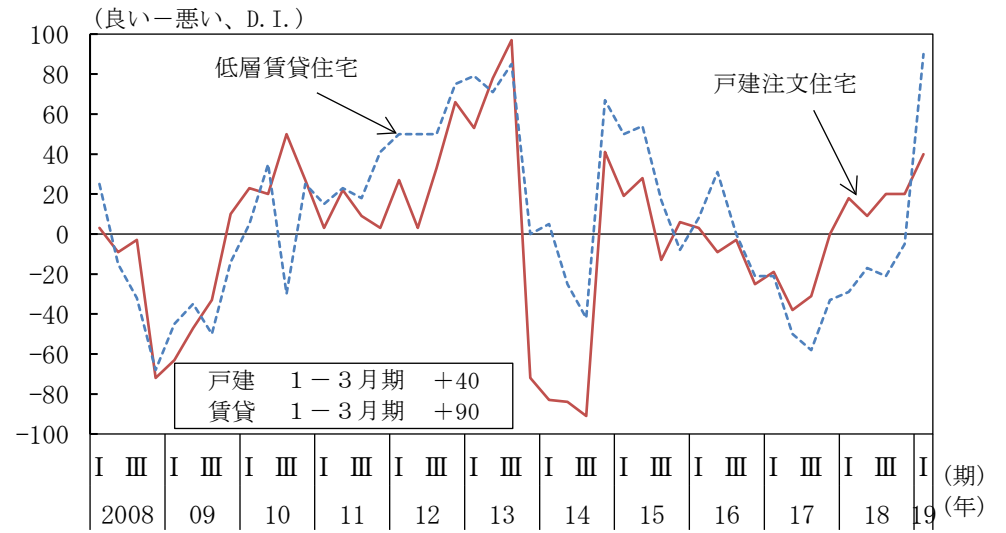
なお、「建築主が民間」とは、建築主別の「会社」、「会社でない団体」、「個人」の合計を、内閣府において季節調整したものである。

また、「工事費予定額平米単価」は、「居住専用+居住産業併用×0.7」の工事費予定額、着工床面積により算出した。

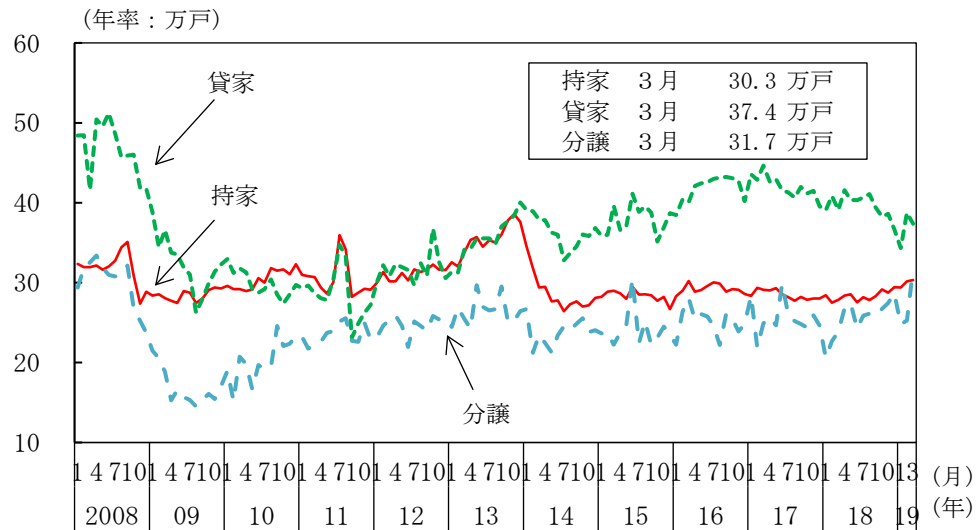
住宅着工戸数（季節調整値）



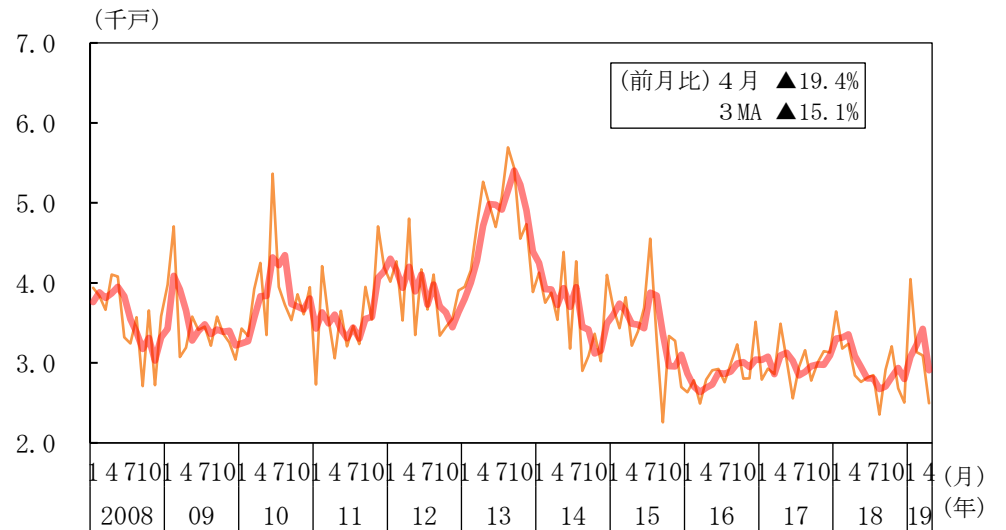
住宅景況判断指数（受注戸数）



利用関係別住宅着工戸数（季節調整値）



首都圏のマンション総販売戸数（季節調整値）



(備考) 1. 国土交通省「建築着工統計」、(一社)住宅生産団体連合会「経営者の住宅景況感調査」、(株)不動産経済研究所資料により作成。太線は後方3か月移動平均。  
 2. 住宅景況判断指数（受注戸数）は、住宅生産団体連合会の企業会員等18社の経営者を対象に、受注戸数の前年同期比（実績）について「10%程度以上良い」から「10%程度以上悪い」の5段階の評価に応じた評点により加重平均して算出した値（-100～+100）。  
 3. 首都圏のマンション総販売戸数は内閣府による季節調整値。